

商工おのだ

Onoda Chamber of Commerce & Industry

発行所
山陽小野田市中央二丁目3番1号
小野田商工会議所
TEL 0836-84-4111
FAX 0836-84-4180
編集兼発行人
嶋田正平

新年のご挨拶



小野田商工会議所
会 頭 藤 田 敏 彦

あけましておめでとうございます。
皆様には、健やかに新春を迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、七月の九州北部豪雨、十月には台風二十一号・二十二号と、またしても自然の猛威を見せつけられ、地震・津波だけでなく豪雨災害も、もはや日本全国どこでも起こり得ると考えられ、今後の対策が求められています。

さて、わが国の人口減少・高齢化、経済のグローバル化等による構造変化は、中小企業の経営に大きな影響を及ぼしており、売上減少・コスト高、人材不足、経営者の高齢化、事業承継等の様々な課題に直面しています。

このような状況の中、当所では、きめ細かい経営支援体制の強化や新製品・サービスの開発・販路開拓支援の促進などを通じて、当地域の経済や雇用を支える中小企業の「稼ぐ力」を強化することが重要と考えています。

これからは地域と密着した商工会議所、オープンな商工会議所が必要です。そして、商工会議所へ行くこと必ず最新の情報がタイムリーに得られる、あるいは会議所のネットワークで人と人、商売と商売、企業と企業を結び付けてくれるという期待にこたえていかなければなりません。今、金融機関が積極的にビジネスマッチングを行っています。今、金融機関が積極的にやる必要があると考えています。

また、農商工連携による六次産業化やIoT等に象徴される第四次産業革命といった新しい流れもあります。その中で、会員企業のニーズをしつかり把握し、企業支援や会員サービスを展開して企業が稼ぐ力を付けてもらうことが大事になります。商工会議所へ「聞いてみて良かった」と思ってもらえる、頼られる商工会議所になるよう努めて参ります。

そのためには、商工会議所が単独ではなく、行政や金融機関、山口東京理科大学といった地域にある主体同士が手を組み、情報を共有しながら、企業の事業活動をバックアップすることで「ビジネスがしやすい環境」を構築することが必要です。

山陽小野田市に対して暮らしやすさを良い点として指摘する声があります。その「暮らしやすさ」を持続可能なものとするためにも、元気な企業を増やすべく、しっかりと企業支援を展開して参りますので、本年も皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、皆様方のご健勝とご繁栄をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

平成三十年
三村明夫日本商工会議所会頭年頭所感

明けましておめでとう
ございます。

平成三十年の新春を迎え、謹んで喜び申し上げます。

日本商工会議所会頭として五回目の新年を迎えました。各地商工会議所の皆様におかれましては、日頃から当所事業に一方ならぬご支援・ご協力を賜り、年頭にあたり厚くお礼申し上げます。

さて、西暦で下一桁が七の年は、過去に金融に関わる大きな危機が訪れたこともありましたが、昨年の世界経済は、米国の経済が堅調に推移し、欧州も緩やかに回復、中国では高成長から安定成長へと軟着陸に向かってお

り、全体的に当初の予想を上回る安定した動きとなりました。わが国経済も、潜在成長率が回復したとはいえまだ一％程度の実力の割には健闘しました。しかし持続的な成長に向けて構造改革の推進とサプライサイド政策の実行がますます重要になっております。

一方で、企業を取り巻く環境は、TPP11の大幅合意や世界の貿易量の急速な回復など明るい話題があるものの、北朝鮮問題、米国の保護主義的な政策、BREXITの動きなど、先行きの不透明感も大きくなっております。日本国内では、人手不足の顕在化が、賃金の上昇にも影響を及ぼし、また、多くの中小企業における経営者の高齢化、地方経済の疲弊など、経営者の悩みは尽きなかったのではないのでしょうか。このように不確実なこ

とが多く、変化のスピードが速い時代の中では、民間企業の経営者の役割がますます重要となっており、各々の経営者が「企業は何のために、誰のためにあるのか」を考え、その中で具体的にどう行動するべきかが問われています。今年は明治維新から一五〇年、また、東京、大阪、神戸の三つの商工会議所が設立一四〇周年を迎える年でもあります。自らの企業経営のあり方を振り返る好機でありましょう。

日本の資本主義と民間企業の発展に多大な貢献を果たした渋沢栄一翁は、「論語と算盤」を著し、「道徳経済合一説」という理念の中で倫理と利益の両立を掲げております。その理念は商工会議所の精神的な支柱として、現代に受け継がれております。経営者の皆様には、是非とも渋沢翁の理念を自らの経営にどう活かすのか、改めて考えていただきたいと思っております。

さて、大きな時代の変化の中で、平成三十年を迎えるにあたり、われわれ商工会議所が取り組むべき課題は山積しておりますが、私といたしましては、「中小企業の課題解決が日本経済の成長に直結するものである」との信念のもと、以下のような課題に重点をおいて取り組んでいきたいと考えております。

一点目は、「人手不足の克服」です。深刻化する人手不足は、特に中小企業で顕著であり、およそ六割の企業が人手不足を訴え、この先もますます深刻化することが確実です。わが国における人手不足解消のためには、女性、高齢者、外国人などの多様な人材の活用とともに、ICTなどを活用した生産性の向上が不可欠です。商工会議所としては、会員企業への支援に必要な施策を政府の各種会議などで要請していくとともに、支援事業の実施に取り組んでいき

ます。また外国人材のさらなる活用についても、時代に応じた抜本的な見直しを訴えていく所存です。

二点目は、「事業承継」への取り組みです。昨年は、事業承継税制の抜本拡充を求める「推進大会」を開催するなど、全国の商工会議所の総力を挙げて、政府・与党へ働きかけた結果、平成三十年度税制改正において、商工

会議所の意見が多く盛り込まれた形で、事業承継税制の抜本拡充が実現しました。改めて税制改正の実現にご協力いただいた関係各位に厚く御礼申し上げます。中小企業の事業承継は、単なる相続の問題ではなく、世代交代による中小企業の活性化、生産性向上、地方創生など、わが国経済の成長に関わる大変重要な課題であります。今後五年間で団塊世代の経営者三〇万人が七〇歳に到達する「大事業承継時代」を迎える中で、商工会議所

として、事業承継税制をはじめ、国の施策をフル活用し、わが国経済を支える中小企業の円滑な事業承継を後押ししていく必要がありますので、引き続き、皆様のご協力をよりしくお願い申し上げます。

三点目は、「地方創生」への取り組みです。第一次産業の活性化、およびインバウンドのみならず国内観光を含めた観光振興による地域・地方の活性化に引き続き取り組みます。さらに、二〇二〇年オリンピック・パラリンピックは、わが国の魅力を世界にアピールする絶好の機会であり、招致から続けてきた大会成功に向けての取り組みは、商工会議所の使命の一つと捉えております。加えて、大阪・関西における二〇二五年国際博覧会の誘致も強力に進めていくことが重要であります。平成三十年は、上述の課題を解決・克服して

—— 前頁より ——

くための一年にしたいと
考えております。「未来
を拓く商工会議所」とし
て、日本商工会議所では、
全国五一五商工会議所、

青年部、女性会などの
連携をさらに強化し、企
業、地域、ひいては日本
経済の持続成長の実現に
向けて全力で取り組んで
まいります。

新年のごあいさつ

青年部 会長 宇都宮 秀 彰



新年明けましておめで
とございます。

小野田商工会議所会員
の皆様方におかれまして
は、ますますご繁栄のこ
ととお慶び申し上げます。
また平素より青年部活
動に格別のご厚情を賜り
まして、厚く御礼を申し
上げます。

さて、私たち小野田商
工会議所青年部は、本年
度「創意挑戦」～新しい
発想でチャレンジしよう！
～をスローガンに掲げ、
青年部活動はもろろんメ

ンバー各位の社業におい
ても、前向きに取り組む
ことを目標に、日々研鑽
に努めております。

昨年八月十一日（山の
日）に初開催しました
「おのだ七夕祭り」では
小野田運動広場をメイン
会場に子供たちのダンス
や浴衣コンテスト、オペ
ラショーと花火のコラボ、
ファイナーレには光る風船
を飛ばしました。また会
場内にレノファ山口の試
合を観戦するパブリック
ビューイングを設置する
など新しい事業を無事に
開催できましたこと、当
所会員の皆様と地域の方々
に多くのご協力を賜り、
心より感謝申し上げます。
今後継続事業とし小野

田の灯りを情熱と共に燃
やし続け取り組んで行く
所存です。

また少子化対策の一環
に繋がることを期待して、
今年度で三回目となりま
す「公務員と出逢える街
コン」では、男女四十六
名（公務員十一名）の参
加をいただき、七組のカッ
ブルが誕生いたしました。
諸先輩方から受け継いだ
この事業も青年部メンバ
ー各位が、楽しみながら積
極的に開催のサポートを
させていただきました。
今年度も残り三カ月と
なりましたが、青年部メ
ンバー一同、最後まで元
気に、笑顔を忘れず、活
動に取り組んで行く所存
です。関係者の皆様にお
かれましては、一層のご
指導、ご鞭撻を賜ります
ようお願い申し上げます。

本年が皆様方にとって
幸多き年とな
りますようお
祈り申し上げ、
新春のご挨拶
とさせていただきます。



女性会 会長 西村 節子



新年明けましておめで
とございます。

皆様にはご健勝にて新
しい戌の年をお迎えのこ
ととお慶び申し上げます。

また日頃より女性会の
活動にご指導、ご支援を
賜り、厚く御礼を申し上
げます。

さて、私達小野田商工
会議所女性会では、商工
会議所との連携を図りな
がら、地域の活性化に向
けた活動、変化する社会
情勢に対応出来るよう、
自己の変革、向上を目指
し、社業の発展に努める

会員相互の親睦と連携を
図ること等を目的として、
年間事業の計画を立て活
動しています。

本年度の主な事業とし
ましては、昨年六月「山
口県下商工会議所女性会

会員大会」の引受けとい
う大きな事業を乗り越え
る事ができました。この
大会を通して、会員同士
の信頼も深まり、準備を
進めてきた皆がそれぞれ
に達成感を感じたのでは
ないかと思っています。

私自身も貴重な経験を
し、改めて皆様に感謝申
し上げます。

継続事業としておりま
す、六月「住吉まつり」、
九月「小野田駅前街なか
フリーマーケット」への
出店等地域活性化の行事
に参加しました。

また毎年開催されてい
ます全国大会は、十月北
海道商工会議所女性会連
合会の引受けで札幌にて
開催されました。

「恵みの大地北海道
（ようこそ つなげよう
広げよう心の輪）」をテー
マに三〇〇を超える女性
会から二七〇〇名の会員
が参加し、熱気あふれる
大会が開催されました。

本年度も残り三ヶ月足

山口県の最低賃金

必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も。

1時間 777 円

使用者はこの最低賃金より低い賃金で労働者を
使用する事はできませんので、注意が必要です。

らずとなりましたが、会
員各位の協力のもと諸事
業に取り組むことが出来
ました。

これからも、女性なら
ではの感性や潜在力、実
行力など「女性の力」を
発揮しつつ、楽しく和や
かに活動して参りたいと
思っています。

皆様方の一層のお力添
えを賜りますようお願い
申し上げます。

終わりに、皆様方のご
多幸と益々のご繁栄をお
祈り申しあげまして新年
のご挨拶とさせていただきます。

第1回会員親睦ゴルフ大会を開催

栄えある第一回優勝者に
徳田美智男氏（小野田商業開発）

当所では、去る十一月二十五日（土曜日）九時から朝陽カントリークラブにおいて、第一回目の会員親睦ゴルフ大会を開催した。

これは、会員事業所相互の親睦と、会員事業所の代表者、役員、社員及びそのご家族の健康増進



第1回優勝の徳田さん

を図るため開催するもので、さわやかな自然の中で会員事業所同士が交流を深め、日頃の運動不足や疲れを癒していただければという思いから企画したもの。

当日は気温こそ低かったものの無風で、曇り空のなか時折日が差すゴルフには適したコンディションで、第一回目の本大会には、七組二十八名が参加。開会式での藤田会頭の挨拶と始球式に続き、参加者はアウト・イン各コースに分かれ、球の行方に一喜一憂しながら紅葉に囲まれたゴルフ場で終日競技を楽しんだ。

その結果、第一回大会は、徳田美智男氏（小野

田商業開発株）が優勝の栄に輝き、準優勝に森本冠氏（株リーテック）、三位に江田方志氏（若新株）となった。なお、江田氏はベストグロス賞も併せて受賞した。

第二回大会は来年度の開催の予定。

建設部会幹事会を開催 部会員へのアンケート 調査実施を決める

当所建設部会では、十一月二十二日十一時から当所二階会議室において、部会幹事七名、事務局二名が出席し建設部会幹事会を開催した。

当日は、岡田巧部会長（株吉田興産）挨拶のあと、四月の幹事会で提案のあった部会活動の活性化に係る部会員へのアンケートについて、当日提出されたアンケート原案の内容を審議し、若干の修正の後、十二月初旬に部会員へ発送することを決めた。

このあと、部会幹事から、公共工事等から排出

される残土の処分場について、これまで本市にあった有帆緑地の最終処分場の施設閉鎖に伴い市内に公共指定の処分場が無くなり、市外の公共指定処分場を利用するか、処分場を確保して任意処分を行っている現状について説明があり、市外では運搬距離が長く費用がかさみ交通安全上の問題もあること、任意処分についても、処分場の確保や処分料金など課題が多く、市内に公共指定の処分場が必要であるとの発言があり、これについて協議した結果、今後、行政等の意見も聞きながら公共指定の処分場のあり方等について検討していくことを申し合わせ閉会となった。

女性会活動報告

岩国市防災学習館 視察研修

去る十一月二十八日（火）、当会は視察研修として岩国市防災学習館に



行きました。今回の学習のテーマは「もしもの災害に備えよう!!」

まず、防災シアターにて、「洪水・高潮・土砂災害・火災」などの立体映像と音響を体験し、自然の怖さを学びました。また、最新設備を使っ



た模擬体験コーナーでは消火体験や地震体験、避難体験も行いました。

大地震の揺れがどのようなものか。身近に起きた熊本地震の揺れを身をもって体験しました。大変な怖さだったであろうと実感したとともに、いつ自分たちも災害にみまわれるか分からない。そのためにも避難場所等、日頃から家族で話し合っておくことが大切だと感じました。

研修終了後は「いろいろ山賊」にて昼食を済ませ、防府の国指定名勝「毛利氏庭園」（二五〇〇坪）にて紅葉巡りをしました。

—— 次頁へ ——

— 前頁より —

紅一色の中に緑の松等が交じり合って、とても綺麗な風景で心があらわれる思いでした。この風景をいつまでも目に残し帰途につきました。

(理事 村上恭子)

会員交流の輪を広げる 例会&懇親会を開催

女性会は、十二月七日(木)午後六時より、『十二月例会・懇親会』を活いか活魚・若新にて開催した。当日は十四名が参加した。

例会では、「地域密着でオープンな商工会議所に！」と題し、嶋田正平専務理事に、今後の商工



会議所における活動方針や、平成三十年二月十八日(日)に開催される「山陽小野田 合同就職面接会」の概要とともに「地域における人財育成」についてお話し頂いた。

引き続きの懇親会では、はじめに西村会長から今年一年の活動と、主管として県下商工会議所女性会会員大会を無事に終えることが出来たことに對し、改めて感謝の言葉が述べられた。

和気あいあいとした雰囲気の中、ビンゴゲームで大いに盛り上がり、二〇一八年の活動に向けてさらに会員相互の懇親が深まる、楽しいひと時となった。

青年部 活動報告

「公務員と出逢える 街コン」開催

今年で三回目となる街コンは、十二月三日(日)十一時三十分より山陽小野田市への若者定住の促進を目的としてソル・ポニエンテにおいて開催し、山陽小野田市および近隣より公務員、企業社員等男女併せて四十六名が参加した。

まず、二十三名全員と個々に自己紹介、フリートークを順番に行いその後飲食をしながらの懇談を経て、意中の人を投票



してカップリングする。

最初から想像した以上に和やかな雰囲気ですんで行き、最終的には七組のカップルが成立した。

臨時総会を開催

十二月十三日(水)十九時より当所二階大会議室において臨時総会を開催した。

当日は嶋田専務理事を招き、会員十二名の出席及び四名の委任状により総会は成立、嶋田専務理事、宇都宮会長の挨拶の後、早速議事に入った。

第一号議案で平成三十



長岡武寛氏

年度会長予定者選任について協議し、現統括副会長の長岡武寛氏(アステラワークス 代表)が全員一致で承認された。

長岡氏は「自分自身のスキルアップ、また自社の発展につながるような青年部事業を展開していきたいので、皆さんのご協力をよろしく願います。」と挨拶。今後は長岡会長予定者のもと新年度役員を選任し、平成三十年度事業を計画していくこととなる。

第二号議案の平成三十年度会費については、現行通り一八、〇〇〇円とすることで決議された。

臨時総会終了後、ファイナルアンサーに移動して忘年会を開催し、今年一年を振り返りながら和やかに交流を深めた。

「JR小野田駅前 中通り」に活気 フリーマーケットで にぎわう

小野田駅前商店街振興組合(町田正勝理事長)

では、十二月十日(日)午前八時から正午まで小野田駅前「街なかフリーマーケット」を中通りで開かれた。

組合では、商店街の通りを利用し、ふれあいを通じて商店街ににぎわいを取り戻すことを目的に、年間四回の開催を続け、今回六十八回目を迎えた。歩行者天国となった通りでは、市内だけでなく宇部からの出店も増え、遊休品・手芸品・花の苗や海産物を買ったり、掘り出し物を求めて集まった市民と出店者が会話を楽しんだりするなど、にぎわった。

十二月恒例の台唐で子供と一緒に「餅つき」が人気を集める中、組合もお楽しみ抽選会やぜんざいを安価で振る舞った。

山口東京理科大学から小野田商工会議所会員様への商品技術の提案

分子集合体の物性化学

山陽小野田市立山口東京理科大学

工学部 応用化学科 教授 井口 眞

問い合わせ先：地域連携室 Tel:0836-88-3500

分子結晶・分子集合体の物性化学・機能分子科学

分子は分子間相互作用を制御することによって結晶、液晶、イオン液体、薄膜、包接などの形態をとり、電気伝導性、磁性、光応答性、色変化などの機能を発現します。機能性有機分子の集合体の物性を応力・光・温度変化・添加物などの外部刺激によって変化させ、各機能の発現機構を解明し、機能性の向上や新規の機能の発現を開拓することを目指しています。現在、研究室では、フォトクロミック結晶の応力による光応答性の制御、新規機能性イオン液体の開発などの課題について、分子設計、物質開発、物性測定（分光、熱測定、構造解析）などの基礎的研究を中心に行っています。具体的な研究課題は次の通りです。

- ・ 圧力・ずれ応力を用いた物質化学 ・ 分子結晶・クロミック化合物に対する応力効果
- ・ 機能性イオン液体の開発
- ・ 有機結晶（有機伝導体・磁性体）の物性研究：電気的、磁氣的、光学的性質

「圧力・ずれ応力を用いた物質化学」についてご紹介します。

図1の写真は、ダイヤモンドアンビルセルという機器を用いて、0.5 mmの小さな孔の中の水(a)から1万気圧(1 GPa)の圧力で生成した室温の「氷」(b)です。このように、応力下の物質は常圧とは異なる現象を示すことがあります。

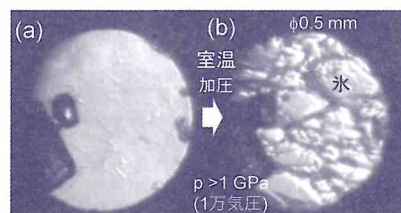


図1 室温・高圧下の「冷たくない氷」
(a)水(液体)を加圧すると(b)氷を生成する。

研究室では、有機結晶に対するずれ応力効果を研究しています。ずれ応力は、圧力とともに固体に作用する基本の応力（図2）であり、乳鉢ですりつぶすときに作用するような「擦る力」です。実験には回転式高圧セル(図3)を用いて、サファイアアンビルの間の試料にずれ応力を作用させ、色の変化の観察や光学スペクトルの測定から分子の状態を考察します。たとえば、ジアリールエテン(図4)はフォトクロミック分子と呼ばれ、常圧では紫外光によって閉環体になり着色しますが、ずれ応力下でのみ可視光で色変化を誘起できることを見出しました。光と応力による化学結合の制御法を探索しています。

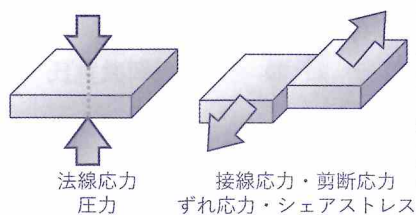


図2 圧力とずれ応力

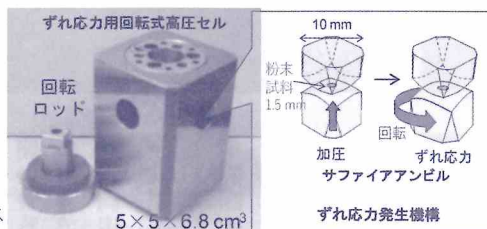


図3 ずれ応力用回転式高圧セル

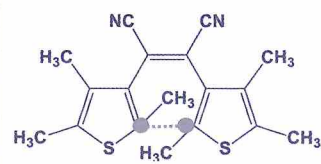


図4 ジアリールエテンCMTE
●の間の開環・閉環で色変化する。

実験装置：顕微ラマン分光器、赤外分光器、可視分光光度計、ダイヤモンドアンビル高圧セル、HPLC（高速液体クロマト）、電気抵抗測定装置（低温）、磁気特性測定装置

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート！

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】

お子さま1人あたり350万円以内

(注)外国の短大・大学・大学院に6ヵ月以上在籍する資金として利用する場合は450万円以内
(海外留学資金以外のご融資金を含みます。)

【金利】

年1.76% 固定金利 保証料別 (平成29年11月10日現在)

※母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円(所得122万円)以内の方または子ども3人以上の世帯かつ
世帯年収500万円(所得346万円)以内の方は年1.36%(固定金利・保証料別)

(注)お申込みいただく方の世帯で扶養しているお子さまの人数をいいます。年齢、就学の有無を問いません。

【ご返済期間】

15年以内

※交通遺児家庭、母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円(所得122万円)以内の方または子ども3人以上
の世帯かつ世帯年収500万円(所得346万円)以内の方は18年以内

【お使いみち】

- 学校納付金(入学金、授業料、施設設備費など)
- 受験にかかった費用(受験料、受験時の交通費・宿泊費など)
- 在学のため必要となる住居費用(アパート・マンションの敷金・家賃など)
- 教科書代、教材費、パソコン購入費、通学費用、修学旅行費用、学生の国民年金保険料など

【ご返済方法】

毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)

【保証】

(公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人による保証も可能)

詳しくは、HP(「国の教育ローン」で検索)または、教育ローンコールセンター(0570-008656(ナビダイヤル)または(03)5321-8656)までお問合せください。

手頃な掛金で安心保障！ 全労済「新火災・新自然災害共済」

当所では、全労済の火災共済を取り扱っております。自然災害をプラスして加入すれば、風水害等による被害にもサポートがあり安心です。

非営利の共済制度により、割安な掛金で火災・落雷・台風から盗難まで幅広く保障。
あなたの住宅と家財を守ります。

●火災安心保障3つのポイント

- ①70%以上の焼破損で全焼扱い
- ②臨時費用として共済金額の15%をプラスしてお支払い
- ③「再取得価額」で保障します。

※ 掛金のご希望に応じてご加入いただけますので、お気軽にご相談下さい。

本制度についてのお問い合わせは、小野田商工会議所まで (Tel 0836-84-4111)

相談会のお知らせ

会議所の
動き

1	無料法律相談 ※事前予約必要	1月18日(木)	午後2時 ～午後5時	山口県弁護士会 所属弁護士
2	労務個別相談 ※事前予約必要	1月9日(火)	午後1時半 ～午後4時半	特定社会保険労務士 上 條 昭 夫
		1月24日(木)		
3	創業個別相談 ※事前予約必要	1月19日(金)	午前10時 ～午後5時	中小企業診断士 伊 藤 勝 彦
		1月11日(木)	午後1時半 ～午後4時半	税理士・中小企業診断士 小 平 敏 彦
		1月22日(月)		
4	知的財産に関する 個別相談 ※事前予約必要	1月12日(金)	午後1時半 ～午後4時半	今 中 崇 之 弁理士
5	記帳・税務個別相談	1月22日(月)	午後1時 ～午後4時	畑 善 高 税理士
6	確定申告個別相談 ※事前予約必要	2月23日(金)	午前9時 ～午後4時	棟 近 潔 税理士
		2月26日(月)		坂 元 耕 樹 税理士
		2月27日(火)		梅 本 修 税理士
		2月28日(水)		村 田 治 子 税理士

2日 山口東京理科大学
薬学部シンポジウム
(十三時半、山口東京
理科大学)
3日 公務員と出逢える
街コン(十一時半、ソ
ル・ポニエンテ)
4日 共同募金会審査委

員会(十時、中央福祉
センター)
産業競争力強化委員会
(十四時半、当所)
5日 小野田労働福祉協
議会先進商業地視察
(九時半、門司方面)
中国地方商工会議所専
務理事会二日間(十五
時、倉敷)
会計のいろは経理塾消

費税編(十八時半、当
所)
青年部総務広報委員会
(十九時、当所)
6日 経営者のための雇
用セミナー(十三時半、
当所)
7日 元氣塾①『段違い
のビジネスコミュニケーション』
愛野寿美子氏(十四時、当所)

女性会例会懇親会(十
八時、若新)
8日 知財相談(十三時
半、当所)
10日 小野田駅前街なか
フリーマーケット(八
時、小野田駅前中通り)
珠算検定試験(九時、
当所)
11日 ふるさと風あげフェ
スティバル実行委員会

(十時、市役所)
労務相談(十三時半、
当所)
青年部総務広報委員会
(十九時、当所)
12日 正副会頭会議(十
時、当所)
13日 元氣塾②市内会員
事業所視察研修(九時
四十五分)
小野田医師会忘年会
(十八時半、セントラ
ルホテル)
青年部臨時総会(十九
時、当所)
14日 創業相談(十三時
半、当所)
県連第二回事務局長会
議(十六時、下関)
15日 創業相談(九時、
当所)

青年部総務広報委員会
(十九時、当所)
16日 山口県商工会議所
青年部連合会第三回会
長会議及び会員アワー
(十六時、セントラル
ホテル)
17日 環境社会検定試験
【eco検定】(十三
時半、当所)
18日 記帳相談(十三時、
当所)
19日 市振興資金審査会
(十一時、当所)
須恵地区委員会(十八
時半、わかやま)
会員増強委員会(十一
時、当所)
20日 現代ガラス展実行
委員会(九時半、不二
輪送機ホール)
青年部役員会(十九時、
当所)
21日 地球温暖化対策地
域協議会(十時、市役
所)
22日 労務相談(十三時、
当所)
23日 法律相談(十四時、
当所)
24日 特別職報酬等審議会
(十四時、市役所)
25日 山陽小野田パート
ナーズクラブ総会(十
時、市役所)
創業相談(十三時半、
当所)
26日 総務運営委員会
(十一時、当所)
28日 特別職報酬等審議
会(十四時、市役所)

小規模事業者経営改善資金 (マル経資金)

マル経資金とは、商工会議所の推薦より
日本政策金融公庫から無担保・無保証人
で融資するもので、金融面から小規模事
業者の経営改善を効果的に進めること
を目的としています。

融資限度額：2,000万円

利率：1.11%

(利息は経済情勢により変わります)

担保・保証人：不要

返済期間：運転資金7年以内

設備資金10年以内

詳しくは商工会議所まで (TEL 84-4111)